

2019年度 第3回 理事会報告

開催日時：2019年9月20日（金） 18：00～19：50

開催場所：JR九州ホテル ブラッサム大分 8階会議室（大分県大分市要町1-14）

I. 会長挨拶

定刻となり、金子光一会長より挨拶があった。

II. 理事会開会宣言（欠席理事の確認）

定款第42条に基づいて金子会長が議長となり、出席理事および欠席理事を確認した。定款第43条に規定されている要件を充足したため、「2019年度第3回理事会」を開催するとの宣言があった。なお、定款第47条に則り、議事録署名人として金子会長、牧里監事、木原副会長を選出した。

III. 審議事項

第1号議案 入会審査

総務担当坏理事より回覧資料に基づき説明があった。審議の結果、12名全員の入会が満場一致で承認された。

第2号議案 2020年度業務委託契約について

総務担当坏理事より、株式会社国際文献社と次年度契約を継続する案が提議され、審議した結果、満場一致で承認された。

第3号議案 学会賞審査委員の委嘱について

総務担当坏理事より、現委員の重任辞退に伴い、新たに1名の会員に委員を委嘱することについて、配布資料に基づき説明があった。審議の結果、満場一致で承認された。

第4号議案 その他

特になし。

IV. 報告事項

1. 2019年度会員動向

総務担当坏理事より配布資料に基づき報告があった。

2. 第6期代議員選挙管理委員会からの報告

第6期代議員選挙管理委員会担当の坏理事より配布資料に基づき報告があった。第6期代議員選挙の投票期間は10月17日～31日を予定している。

3. 全国大会運営委員会からの報告

研究担当山縣理事より、現在進行中の各行事について配布資料に基づき報告があった。

第 67 回秋季大会（於：大分大学）二日目である 9 月 22 日（日）に台風 17 号が九州地方に最接近することが予想されており、すでに各航空会社が大分空港を発着する便の欠航予定を発表する等、交通機関に多大な影響を及ぼすことが予測されるため、大会を開催すべきか否かについて協議を行った。

参加者の帰路の確保と安全を最優先するため、一日目は情報交換会も含めて全てのプログラムを実施するが、二日目は全てのプログラムを中止することに決定した。

大会二日目に予定されていたすべての発表は「成立」したことにする。一日目の午後の発表予定者であっても、台風 17 号の影響により来場できなかった場合は、同様に発表「成立」とすることにし、大会二日目中止の発表とあわせて周知することを確認した。また、来場できなかった場合でも参加費の返金対応はしないが、領収書および資料を送付することとし、中止とする二日目のお弁当代のみ返金対応することにした。

4. 機関誌編集委員会からの報告

機関誌編集担当柴田理事より配布資料に基づき、機関誌『社会福祉学』の論文投稿受付・審査および編集業務について報告があった。

5. 国際学術交流促進委員会からの報告

国際学術交流促進委員会担当木原副会長より配布資料に基づき報告があった。

第 67 回秋季大会（於：大分大学）一日目を実施予定の「留学生と国際比較研究のためのワークショップ」は、順調に準備が整っていることを確認した。

2019 年 11 月 9 日・10 日に中山大学（中国）で開催される中国社会学学会社会福祉研究専門委員会の研究大会に学会代表者および自由研究発表者が訪中予定であるとの報告があった。

6. 学会賞審査委員会からの報告

学会賞審査委員会担当岡部理事より、学会賞授賞式冊子の審査経過報告書について、配布資料に基づき説明があった。学会賞審査委員会は会員の業績を審査する委員会であり、学会賞審査のあり方や審査に伴う諸問題に関しては、理事会で協議、検討していくことを確認した。

7. 研究倫理委員会からの報告

研究倫理委員会担当秋元理事より、現在進行中の調査案件はないとの報告があった。

8. 広報委員会からの報告

広報委員会担当山野理事より配布資料に基づき報告があった。

学会ホームページのリニューアルについて、データ保存の方針等の検討をしたとの報告があった。

9. アーカイブ化推進委員会からの報告

アーカイブ化推進委員会担当の今井理事より、広報委員会と協同してデータ保存する資料等の検討を行うため、第67回秋季大会一日目である9月21日（土）に委員会を開催して検討予定であるとの報告があった。

10. 若手・女性研究者に対する支援検討委員会からの報告

若手・女性研究者に対する支援検討委員会担当の久保理事より配布資料に基づき、第67回秋季大会一日目である9月21日（土）にスタートアップ・ワークショップおよび若手研究者交流会を開催するとの説明があった。

11. 地域ブロックからの報告

- ・北海道地域ブロック：シンポジウム等の開催を2020年の年明けに予定している。
- ・東北地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・関東地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・中部地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・関西地域ブロック：報告事項は特になし。
- ・中国四国地域ブロック：12月頃に委員会を開催し、来年度の地域ブロック大会の検討を行う予定である。
- ・九州地域ブロック：報告事項は特になし。

12. その他（後援依頼、関連団体からの報告、他）

- ・後援依頼について

総務担当坪理事より、過年度の実績があることから、3件の後援依頼に承諾したとの報告があった。

- ・関連団体からの報告

1. 日本社会福祉系学会連合

和気理事より、第67回秋季大会（於：大分大学）二日目の昼食時間帯に2019年度公開研究会を開催する予定であったが、秋季大会二日目中止に伴い、開催を延期することになったとの報告があった。別の機会に開催予定である。

2. ソーシャルケアサービス研究協議会

久保理事より、口頭で報告があった。

3. 社会政策関連学会協議会

報告事項は特になし。

4. 社会学系コンソーシアム

報告事項は特になし。

5. 人文社会科学系学協会男女共同参画推進連絡会：GEAHSS（ギース）

久保理事より、9月27日に開催される運営委員会にて今後のGEAHSSの方向性が決まる予定であるとの報告があった。

議長は、議事終了を告げ、20時00分に理事会を解散した。

以上